

第 2 回富岩運河環水公園
駐車場整備運営方針検討委員会資料

令和 7 年 3 月 24 日
富山県

□ 本日の検討事項

検討 1. 第 1 回検討委員会 ご意見と対応（案）

検討 2. 富岩運河環水公園における駐車場整備運営方針（案）について

1. 駐車料金設定の考え方
2. 有料化の事業手法
3. 利用者の利便性向上

□ 今後のスケジュール

検討 1. 第 1 回駐車場整備運営方針検討委員会 ご意見と対応（案）

	ご意見	対応（案）												
1	有料化した場合、周辺交通へ与える仮想的な影響シミュレーションの実施してはどうか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出入口にゲートを設置しないカメラ方式を優先し、スムーズな近隣駐車場への誘導することにより、待機車両等による周辺道路の混雑緩和を図ることとしており、交通影響シミュレーションは行わないこととしたい。 												
2	周辺民間駐車場の稼働率はどうか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 規模の大きい市営北駐車場やモータープールで、年間を通じ 7～8割。他の小規模な民間駐車場については、約 9割。 												
3	周辺有料駐車場も含めた一元的な駐車場情報を提供できないか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供システムの整備・運営にはコストがかかるため、まずは、公園HPに各駐車場が発信している満空情報のリンクを掲載することで対応したい。 												
4	アプリやWebのデータ連携による、周辺民間有料駐車場の満空情報を提供（駅北周辺の駐車場）できないか													
5	時間帯や曜日による、料金の変動ができないか（料金設定を民間に任せれば設置許可や指定管理が可能だが、収支が厳しければ料金は県収入とし管理のみ民間委託も選択肢）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 混雑状況に応じ料金変動が可能な、ダイナミックプライシング導入や最大料金の設定を検討する。 <table border="1" data-bbox="1274 1063 2440 1339"> <thead> <tr> <th>事業手法</th> <th>料金変動への対応</th> <th>料金設定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置許可</td> <td>可※</td> <td>民間が料金設定</td> </tr> <tr> <td>指定管理</td> <td>可（但しその都度協議必要）</td> <td>条例により上限設定</td> </tr> <tr> <td>県直営</td> <td>可（ 同上 ）</td> <td>条例により上限設定</td> </tr> </tbody> </table> <p>※イベントや体育館（グラウジーズ試合）の特定日料金設定可能</p>	事業手法	料金変動への対応	料金設定	設置許可	可※	民間が料金設定	指定管理	可（但しその都度協議必要）	条例により上限設定	県直営	可（ 同上 ）	条例により上限設定
事業手法	料金変動への対応	料金設定												
設置許可	可※	民間が料金設定												
指定管理	可（但しその都度協議必要）	条例により上限設定												
県直営	可（ 同上 ）	条例により上限設定												

検討 1. 第 1 回駐車場整備運営方針検討委員会 ご意見と対応（案）

	ご意見	対応（案）
6	2 時間まで無料としている美術館駐車場利用者と公園利用者との、料金差が生じた場合の対応をどうするのか	美術館利用者は 2 時間までを減免対象とし、美術館にサービス券発行機設置を検討する
7	公園内店舗から、無料時間延長を求められた場合、（店舗から）料金を徴収するか	当面の間は、公募時条件と異なる取扱いに対する緩和措置として、一定の無料時間延長分は県負担を検討する
8	シニアパス発行など、高齢者にもやさしい駐車場にできないか	年齢構成は 60 歳以上が 18% 多世代に利用されており、均等に負担いただきたい （10 歳代 12%、20 歳代 25%、30 歳代 19%、40 歳代 15%、50 歳代 11%）
9	無料時間毎のイニシャル、ランニングコストも含めたシミュレーションを提示してほしい	検討 2.（P16）で別に回答

□ 本日の検討事項

検討1. 第1回検討委員会 ご意見と対応（案）

検討2. 富岩運河環水公園における駐車場整備運営方針（案）について

1. 駐車料金設定の考え方
2. 有料化の事業手法
3. 利用者の利便性向上

□ 今後のスケジュール

有料化に向けた基本的な考え方（第1回委員会資料再整理）

課題1

「目的外利用や不要な長時間駐車」の排除
⇒駐車場の目的外利用や長時間駐車により駐車場が混雑し、本来利用したい公園利用者が利用できないといった状況が見受けられる

考え方1

「公園利用者のための駐車場」
⇒利用時間に応じた駐車料金により目的外利用や長時間利用に対する抑止効果につながる公平性の観点からも公園を訪れる多くの方々が利用しやすい駐車場を目指す

課題2

「駐車場管理運営の業務負担」
⇒繁忙期やイベント開催時の警備にかかる人的負担、駐車場補修等の費用負担があり、効率的な駐車場運営が望まれる

考え方2

「民間活力導入による効率的な管理運営」
⇒専門的な技術や豊富な経験を持つ民間事業者のノウハウを生かした駐車場運営
駐車場運営コストの合理化及び削減、サービスの向上を図る

課題3

「駐車場待ち時間緩和と待機車両の解消」
⇒繁忙期の週末に駐車場に入場するための待機車両による渋滞が発生、公園周辺の交通を阻害

考え方3

「駐車場利用者の利便性向上」
⇒満空情報などIT技術を活用した情報発信等により、複数ある公園駐車場へのスムーズな交通誘導
待機車両の減少や駐車待ちの解消を図る

1. 駐車料金設定の考え方

① 基本料金

周辺駐車場との料金バランスを考慮して、通常時の上限を設定

参考：R7.3現在 周辺駐車場料金 30分毎 110円
⇒P8～9（周辺駐車場料金一覧より）

② 無料時間

公園利用者は入場から1時間まで無料を基本とする

利用者の約6割が1時間以内の滞在時間
⇒P10（AIカメラ及びアンケート調査結果より）

無料時間1時間とする評価が高い

⇒P11（駐車場関係者による無料時間の評価より）

検討2. 富岩運河環水公園における駐車場整備運営方針（案）について

第1回委員会資料より

【参考】富岩運河環水公園周辺の駐車場と駐車料金

番号	区分	駐車場名	駐車台数	設置	料金体系		事業手法
					無料時間	料金	
①	公共	富山県美術館駐車場	103台	県	なし (利用者2時間無料)	30分毎 110円	指定管理者制度
②		環水公園立体駐車場	73台	県	なし (利用者2時間無料)	30分毎 110円	指定管理者制度
③		富山市総合体育館駐車場	274台	市	なし (利用者2時間無料)	最初の1時間330円 30分毎 110円 <small>※ただし、体育館改修後の料金はコンセッション事業者の裁量による</small>	指定管理者制度
④		富山赤十字病院駐車場	401台	法人	30分 (外来患者4時間無料)	1時間毎 100円	直営方式
⑤		とやま自遊館駐車場	180台	県.市	なし (宿泊宴会利用者無料) (ランチ2時間半無料)	最初の1時間 330円 8～22時 30分毎 110円 22～8時 30分毎 60円	直営方式
⑥	民間	富山北モータープール	540台	民間	—	8～20時 最初の30分220円 以降30分毎110円 20～8時 最初の2時間330円 以降2時間毎110円	—
⑦		NPC24H富山牛島本町1丁目	47台	民間	—	1時間毎 100円 ※月～金 最大24H 600円 ※土日祝 最大24H 700円	—
⑧		システムパーク牛島町	29台	民間	—	20分毎 100円 ※最大12H 700円	—
⑨		システムパーク牛島町No.2	33台	民間	—	20分毎 100円 ※最大24H 700円	—

【参考】富岩運河環水公園周辺の駐車場と駐車料金



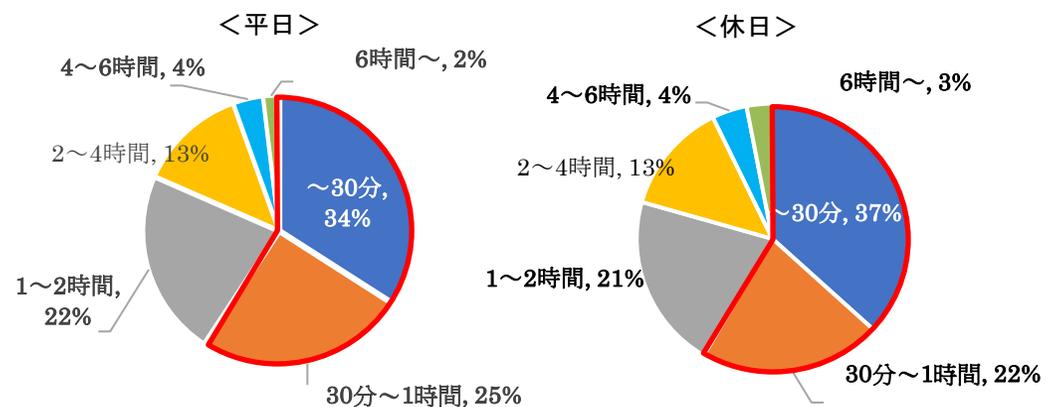
【参考】令和5年富岩運河環水公園駐車場利用実態調査

- 調査期間：令和5年9月26日(火)～11月3日(金) 39日間
- 調査内容：A Iカメラによる利用状況調査（4箇所）及びアンケート調査

① A Iカメラによる調査結果概要

(1) 駐車場滞在時間

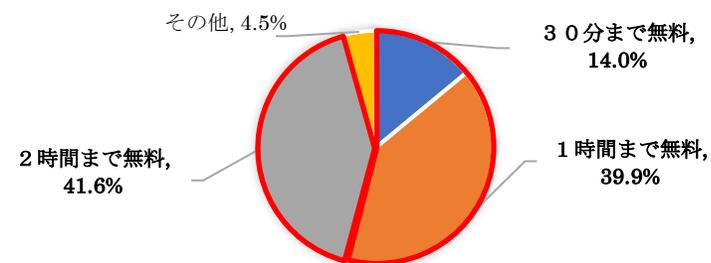
- ・ 利用者の約6割が1時間以内（太枠内）
- ・ 利用者の約8割が2時間以内



② アンケート調査結果概要

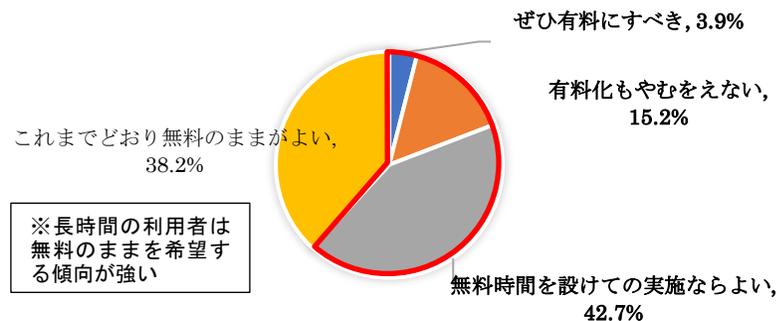
(1) 有料化の際の無料時間

- ・ 無料時間が30分から1時間迄を希望が 54%
- ・ 同 が2時間迄を希望が 42%



(2) 有料化に対する意見

- ・ 6割以上が有料化に理解（太枠内）



※長時間の利用者は無料のままを希望する傾向が強い

検討2. 富岩運河環水公園における駐車場整備運営方針（案）について

【参考】 駐車場関係者による無料時間の評価

関係者	全て有料		30分無料		60分無料		120分無料	
公園利用者	×	理解が得られない 恐れ	△	4割が30分以内の 利用	○	6割が1時間以内の 利用	◎	8割が2時間以内の 利用
駐車場運営 事業者	◎	十分な収益が見込 め整備運営が可能	○	収益が見込め整備 運営が可能	○	妥当または ギリギリ	×	厳しい
県(公園管理 者)	○	混雑緩和が期待で きる	○	混雑緩和が期待で きる	○	混雑緩和が期待で きる	×	混雑に変化が見ら れない恐れ
既存の公園内 公共施設や飲 食店	×	無料時間に対する 補償を希望	△	一定の延長無料時 間を希望	△	一定の延長無料時 間を希望	○	一部の事業者は延 長無料時間を希望
総合評価	×	公園利用者の理解 が得られない	△	公園利用者の理解 が得られない	○	事業者による整備 運営が可能	×	混雑状況に変化が見 られない、事業者に よる整備運営も不可 能

60分無料の評価が高い

1. 駐車料金設定の考え方

③ 既存の公園内施設への対応

当面、一定の無料時間延長を設けることで調整

④ その他

④-1) 料金見直しの考え方

周辺駐車場料金等を参考に、必要に応じ見直し

ただし、変更にあたっては、予め県と協議のうえ、十分な周知期間を確保

1. 駐車料金設定の考え方

④-2) ダイナミックプライシング（＝料金変動制度）

特別なイベントや繁忙期の土日祝等に設定可能

ただし、設定にあたっては予め県と協議のうえ、十分な周知期間を確保する

駐車場の混雑が著しい場合、料金抵抗をかけることで混雑の緩和を図り、公園利用者に配慮

1. 駐車料金設定の考え方

④-3) 最大料金の設定

公園利用者に配慮し、最大料金の設定を可能とする

ただし、設定にあたっては予め県と協議のうえ、十分な周知期間を確保する

公園利用者が少ない時間帯では、周辺駐車場より高い価格とするなど、公園利用者に配慮

2. 有料化の事業手法

民間事業者が、主な施設整備、管理運営を行う「設置許可」制度（が優位と考えられる）

- ・ **事業許可期間は 5 年間とする**

一定の県負担により 1 時間の無料時間の確保が可能で、民間の最新のノウハウや柔軟な料金設定を導入しながら、設備費（初期投資）や管理運営費に対する県の負担を軽減できる「設置許可②」の事業手法を優先して検討する

⇒P16（無料時間毎の収支予測より）

⇒P17（事業手法の評価より）

検討2. 富岩運河環水公園における駐車場整備運営方針（案）について

【参考】民間事業者が整備運営を行う「設置許可①、②」による無料時間毎の収支予測

			全て有料	30分無料	60分無料	120分無料
収入 (A)	利用料金収入		大きい			小さい
支出 (B)	整備費	①	民間負担大	事業者が整備費を全額負担		
		②	民間負担少	事業者が変わっても使える電気及び通信配線設備、及び土木工事は県が負担		
	管理運営費（警備、清掃、保守点検、電気料、土地使用料）	①	民間負担大	事業者が全額負担		
		②	民間負担少	店舗等の無料時間延長分は県が負担		
設置許可① 収入(A) - 支出(B)			収入 > 支出 ◎利益中	収入 > 支出 △利益小	収入 < 支出 ×利益無	収入 < 支出 ×利益無
設置許可② 収入(A) - 支出(B)			収入 > 支出 ◎利益大	収入 > 支出 ○利益中	収入 > 支出 △利益小	収入 < 支出 ×利益無

1時間無料としたケースでも、整備費及び管理運営費の一部を県が負担することで、「設置許可②」による事業手法の実施が可能

※料金は、環水公園立体駐車場や周辺駐車場と同等の「30分110円」を想定

※許可期間は、機械設備の減価償却期間や技術の進歩のバランスから「5年」を想定

※利用台数は、R5.10AIカメラによる実測値及び年間利用者数等から推計

検討2. 富岩運河環水公園における駐車場整備運営方針（案）について

【参考】事業手法の評価

類型	事業手法	メリット	デメリット
i	設置許可① （県都市公園条例7条） <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備⇒民間事業者 ・管理運営⇒民間事業者 ・駐車料金⇒民間事業者の収入 	<ul style="list-style-type: none"> ○整備・運営に係る県負担なし ○柔軟な料金設定が可能 ○最新サービス提供 ○早期の整備が可能(約1年) 	<ul style="list-style-type: none"> ×1時間の無料時間を設けた場合、収支厳しい ×事業者リスク大きく、撤退可能性
ii	設置許可② （県都市公園条例7条） <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備⇒民間事業者と県 ・管理運営⇒民間事業者と県 ・駐車料金⇒民間事業者の収入 	<ul style="list-style-type: none"> ○1時間の無料時間を設けても事業可能 ○柔軟な料金設定が可能 ○最新サービス提供 ○早期の整備が可能(約1年) 	<ul style="list-style-type: none"> ×一定の収益がないと撤退可能性 ×整備・運営に係る一部県負担あり
iii	指定管理者制度 <ul style="list-style-type: none"> ・施設設備⇒県 ・管理運営⇒指定管理者 ・駐車料金⇒指定管理者の収入 	<ul style="list-style-type: none"> ○収益に頼らない安定経営 	<ul style="list-style-type: none"> ×整備費は全額県負担 ×料金設定変更にかかる時間がかかる ×常時の最新サービス提供は難しい ×整備までに時間がかかる(約2年)
iv	県直営 <ul style="list-style-type: none"> ・施設設備⇒県 ・管理運営⇒県（民間への業務委託） ・駐車料金⇒県の収入 	<ul style="list-style-type: none"> ○収益に頼らない安定経営 	<ul style="list-style-type: none"> ×整備費、運営費は全額県負担 ×料金設定変更にかかる時間がかかる ×常時の最新サービス提供は難しい ×整備までに時間がかかる(約2年)

3. 利用者の利便性向上

① 満空情報の提供

- ・ 5か所の公園駐車場入口に満空表示板を設置
- ・ 事業者が提供するアプリや、公園のWebサイトに、近隣駐車場も含めた満空情報を提供

満車時に公園内の他の駐車場や、近隣の駐車場へ効率的に誘導を行う

② 駐車料金の支払い方法

- ・ 現金のほか、電子マネー、QRコードなど様々な支払いに対応

□本日の検討事項

検討1. 第1回検討委員会 ご意見と対応（案）

検討2. 富岩運河環水公園における駐車場整備運営方針（案）について

1. 駐車料金設定の考え方
2. 有料化の事業手法
3. 利用者の利便性向上

□今後のスケジュール

□今後のスケジュール

令和6年度

9月～10月 民間事業者及び周辺施設管理者ヒアリング

11月11日 「第1回整備運営方針検討委員会」の開催

3月24日 「第2回整備運営方針検討委員会」の開催 今回

⇒ 第1回検討委員会質問への対応
整備運営方針（案）について

令和7年度

4月～5月 パブリックコメントの実施

6月 「第3回整備運営方針検討委員会」の開催

⇒ 整備運営方針の決定、公表